

参加費
無料

《第29回 関学グローバル・カフェ》

アメリカの現状と日本への警告

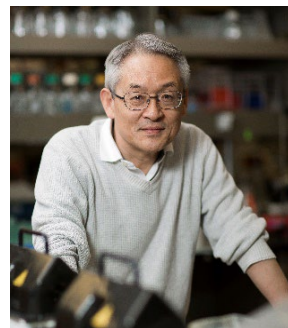
第2次トランプ政権発足で、米国の内政や外交は大きく変わり、混乱も広がっているように見える。この国の現状をどう評価すればよいのか、今後、何が起きそうなのか、そして日本にとって意味とは――。長年、米国を本拠に研究を続けてきた日本人研究者をお招きし米国社会の変質を読み解きたい。さらに、日本の対応について注意すべき点を伺うことになる。

● メインスピーカー

川上敏明（かわかみ・としあき） 米カリフォルニア州ラホヤ免疫学研究所名誉教授・医学博士

米カリフォルニア州ラホヤ免疫学研究所名誉教授・医学博士

1950年生まれ。1978年東京大学医学部医学科卒、東大医学部助手、米国立衛生研究所（NIH）留学、京大医学部助手、ラホヤ免疫学研究所（La Jolla Institute for Immunology）教授、理化学研究所統合生命医科学研究センターアレルギー研究チーム・チームリーダーなどを経て現職。研究テーマは、マスト細胞の生物学、アレルギーの治療法の開発など。論文は「マスト細胞活性化とアレルギー疾患」など多数。



● コメンテーター

小池 洋次（関西学院大学 フェロー）

1974年横浜国立大学経済学部卒、日本経済新聞社入社。シンガポール支局長、ワシントン支局長、国際部長、日経ヨーロッパ社長、論説副委員長を経て、2009年から関学総合政策学部教授、2019年4月から現職。著書は『アジア太平洋新論』（日本経済新聞社）、『政策形成の日米比較』（中公新書）、『政策形成』（ミネルヴァ書房）、『アメリカの政治任用制度』（東洋経済新報社）など。1950年和歌山県新宮市生まれ。関学大博士（総合政策）。



11月15日（土）15:00～17:00

会場・定員 対面〔関西学院 東京丸の内キャンパス ランバスホール〕40 名
オンライン〔Zoom〕100 名

※定員に達し次第、受付を締め切ります。

参加費 無料

お申込み 右の二次元コードよりお申込みフォームにアクセスしてください。または関西学院東京丸の内キャンパスホームページにて詳細をご確認ください。オンラインでご参加の場合は、開催日前に招待状をメールでお届けします。



お問合せ 担当：小池（E-mail hrkoike1022@yahoo.co.jp）

関西学院東京丸の内キャンパス 担当：木村（TEL 03-5222-5678／平日10:00～18:00）

